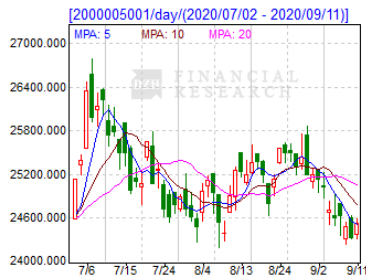




## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,665.64	131.06	0.48	-1.66	-3.06	28,538.44
NASDAQ	10,853.55	-66.04	-0.60	-4.06	20.96	8,972.60
日経225	23,406.49	171.02	0.74	0.87	-1.06	23,656.62
上海総合	3,260.35	25.52	0.79	-2.83	6.89	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,627.28	45.31	0.99	-3.00	12.95	4,096.58
ハンセン	24,503.31	189.77	0.78	-0.78	-13.08	28,189.75
中国企業	9,752.50	68.75	0.71	-1.33	-12.68	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.8%安と続落、上海総合指数は2.8%安

香港市場ではハンセン指数が0.8%安と続落した。積極的な買い材料に乏しい中、NY市場でのハイテク株の下落や中国と米国、インドの対立激化に対する警戒感が相場の重しとなった。値ごろ感の出た銘柄を中心に買い戻す動きも見られたが、ハンセン指数は10日に終値で約2カ月半ぶりの安値を付けた。本土市場では上海総合指数が週間で2.8%安と続落した。米国政府が中国半導体大手を禁輸リストに追加することを検討していると伝わり、米中対立の激化が警戒されたほか、ハイテク株の下落が重しとなった。

### 今週の展望:香港市場は神経質な展開か、TikTok 米国事業売却巡り不透明感

香港市場は神経質な展開か。15日に期限を迎えるTikTok 米国事業の売却交渉の行方と同日発表される中国の8月の主要経済指標に注目が集まる。交渉がまとまらず米国での事業が禁止となれば中国政府の反発は必至で、米中関係は一段と悪化することになる。NY市場でハイテク株の売りが続いていることも懸念材料。香港市場でもハイテク株は不安定な値動きとなりそうだ。本土市場も今週は米中関係への警戒感から神経質な展開が予想される。15日に発表される主要経済指標にも注目が集まりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中銀香港 (02388)	22.45	3.46
2 ホンコン・ファイナガス (00003)	11.44	3.06
3 AIAグループ (01299)	80.35	3.01
4 ファイナ・ユニコム (00762)	5.40	2.08
5 中国銀行 (03988)	2.54	2.01
6 創科実業 (00669)	97.45	1.94
7 ハンセン銀行 (00011)	121.30	1.85
8 申洲国際集団 (02313)	127.60	1.27
9 中国工商銀行 (01398)	4.30	0.94
10 中国平安保険 (02318)	81.20	0.87

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 恒安国際集団 (01044)	57.20	-6.38
2 華潤置地 (01109)	34.70	-5.96
3 小米集団 (01810)	23.25	-5.10
4 瑞声科技 (02018)	45.70	-4.69
5 石業集団 (01093)	15.42	-4.34
6 恒隆地産 (00101)	20.05	-4.30
7 太古A (00019)	40.15	-3.49
8 ヘトロファイナ (00857)	2.49	-3.11
9 香港証券取引所 (00388)	369.00	-3.05
10 CNOOC (00883)	8.11	-2.99

## ▼今週の主なイベント

- 9月15日(火)
- 【中国】小売売上高、鉱工業生産(8月)、固定資産投資(1-8月)
- 【米国】FOMC(~16日)
- 9月17日(木)
- 【香港】失業率(6-8月)

### ▼今週の期待材料

- ◆中国とインドの外相がロシアで会談、係争地域での衝突を巡り今後も対話を継続していくことで合意
- ◆中国人民銀行が発表した8月の新規融資が市場予想を上回る、8月の融資残高増加額は1兆2800億元
- ◆中国政府が9日の常務会議で消費喚起策を決定、新業態支援で新型消費を刺激する措置を発表

### ▼今週の懸念材料

- ◆15日にTikTok 米国事業の売却交渉期限、トランプ米大統領は「期限の延長はない」と明言
- ◆NY市場でハイテク株の売りが続く、ハイテク株主体のナスダック総合指数は先週1週間で4.1%下落
- ◆15日に中国国家统计局が8月の主要経済指標を発表、予想下回る弱い内容なら景気の先行き懸念強まる公算

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所 (00388) : ヤム・チャイナに続き華住集団が22日に香港上場
- ☆ 中国恒大新能源汽车 (00708) : ヘルスケア、不動産管理事業を4700万元で売却
- ☆ 華潤電力控股 (00836) : 8月の電力販売量が10%増加、1-8月は1%増
- ☆ 華潤置地 (01109) : 8月の不動産販売額が24%増加、賃料収入は16%増
- ☆ 新華人寿保険 (01336) : 1-8月の保険料収入が28%増加、8月は10%増
- ☆ 中国人民保険 (01339) : 子会社3社の8月の保険料収入が4%増加
- ☆ 中国郵政儲蓄銀行 (01658) : 親会社が昨年12月以降に発行済み株式1%を買い増し
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 8月の携帯端末用レンズセット出荷量が22%増加
- ☆ 中国能源建設 (03996) : 電力大手・中国華能集団との戦略提携を発表
- ★ 新天綠色能源 (00956) : 8月の発電量が16%減少、1-8月は3%増

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。